

ファイナルレポート

(日本語抄訳版)



2026年5月18日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

XPONENTIAL 2026：自律走行業界全体に力強い勢いを残して閉幕

2026年5月11-14日、国際無人輸送システム協会（AUVSI）とメッセ・デュッセルドルフ・ノースアメリカ（MDNA）が共催の「XPONENTIAL（国際自律走行・無人システム展）」がアメリカ・デトロイトで開催されました。

連日、充実したプログラム、活気あふれる展示会場、そしてロボット工学と自律システムが社会、産業、そして日常生活といかに深く関わっていくかに焦点を当てた未来志向の議論が繰り広げられました。

最終日の基調講演は、ロボット工学と人間とロボットの相互作用における法的、社会的、経済的、倫理的な側面を探求するロボット工学者で研究者のケイト・ダーリング氏によるものでした。運用上の現実、導入の課題、製造規模、政策、任務遂行に重点を置いた一週間を経て、ダーリング氏の基調講演は意図的に視点を転換し、ますます統合が進むロボット技術が社会に及ぼす広範な影響、そして今後数年間で人間が自律システムとどのように相互作用し、協力し、信頼関係を築いていくのかを考察しました。

基調講演プログラムの最後は、RoboNationの社長兼CEOであるダリル・デビッドソン氏の挨拶で締めくくられました。デビッドソン氏は、自律システムエコシステム全体における人材育成と人材パイプライン構築への組織の影響力の高まりを強調するとともに、来年、マイアミで開催されるXPONENTIAL 2027の展望を参加者にいち早く紹介しました。

最終日の午後になっても、XPOホールは活気に満ちており、参加者は技術デモンストレーションを見学したり、出展者と商談したり、陸・海・空のあらゆる分野でパートナーシップを構築する姿をみとることができました。

4日間にわたるプログラム、デモンストレーション、そして絶え間ないコラボレーションを経て、XPONENTIAL 2026は自律走行業界全体に力強い勢いを残して閉幕しました。

550社を超える出展企業と、産業界、政府、防衛、学术界、投資業界から数千人のリーダーがデトロイトに集結し、ロボット工学と自律システムの未来を形作るための議論を行いました。

次回に関して、XPONENTIAL Europe 2027が2027年3月16-18日、ドイツ・デュッセルドルフで開催さ

れ、続いて同年 2027 年 5 月 17-20 日、アメリカ・フロリダ州マイアミにて XPONENTIAL 2027 が開催されます。詳細と最新情報については下記ウェブサイトをご覧ください。

- XPONENTIAL Europe 2027: <https://www.xponential-europe.com/>
- XPONENTIAL 2027 : <https://xponential.org/>

本プレスリリース（英語オリジナル）は[こちら](#)からご覧ください。



【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp